

## 再生可能エネルギー設備情報 及び 省エネルギー対策への取り組みについて

弊社は、省エネルギー対策の一環として、再生可能エネルギー設備として太陽光発電システムを導入し、CO2排出量を削減し、脱炭素社会の実現に貢献しております。

尚、本システムの導入は、東京都環境公社「東京都地産地消型再生エネルギー増強プロジェクト」の助成金活用により実現しています。

### 1. 再エネ設備概要

出力118.27kW の太陽光発電システムで、年間の想定発電電力量は 138,016kWh。

設備	メーカー名	型式	出力	設備数量
太陽電池モジュール	ネクストエナジー・アンド・リソース株式会社	NER108M415B-MD	118.27kW	285 枚
パワーコンディショナ	株式会社安川電機	CEPT-P3AT2025B	25kW	3 台
蓄電池 (ハイブリットパワコン一体型タイプ)	SolaX POWER	J1ESS-HB173	5.9kWh	1 式

### 2. 導入場所

株式会社ウドノ医機 檜原工場の屋上に設置（住所：東京都八王子市檜原町1453-2）

### 3. 導入目的

- ・使用電力の一部自己生産による電気購入量の抑制でCO2排出量の削減。
- ・電気購入量の抑制による電気料金の削減。
- ・災害停電時における避難場所の電力確保。

### 4. 他の事業者の再エネ設備導入の参考になる情報

- ・当社の場合、太陽光発電システムの導入により年間 約118,270kWh～138,016kWhの電力を発電し、年間 約76.8t～89.7tのCO2排出量を削減して、脱炭素社会の実現に貢献できる。  
(参照：クールネット東京ホームページの「太陽光発電のいいところ CO2排出量を削減します」)  
これにより、SDGsの目標のうち目標13「気候変動について考えよう」に貢献できる。
- ・本システムの導入にあたり、東京都環境公社「東京都地産地消型再生エネルギー増強プロジェクト」を活用し助成金を受けることで概ね初期投資の2/3を軽減することができた。
- ・新築の建物に導入する場合には、建物設計段階から太陽光発電システムを計画することがよい。

### 5. 弊社の省エネルギー対策の取り組み内容

- ・販売する滅菌装置の消費電力の削減（装置運転時間の短縮）
- ・新工場への太陽光発電システム導入により消費電力の一部を自己生産
- ・新工場全体(工場棟、事務技術棟)のLED照明化による消費電力の削減
- ・新工場に断熱性能の高い屋根材を採用

以上